

令和2年度 保健体育科レポート課題



***Higashiyamato
Fourth Junior High School
Health and physical education***

保健体育科 第3学年 レポート課題（陸上競技）

陸上競技におけるリレー種目の授業において、100m走のそれぞれのタイムが表1のチームのタイムを58秒以内に短縮するという目標を立てて練習に取り組むことになった。

チームの合計タイムを目標の58秒以内に短縮するための工夫（作戦）としては、以下のような工夫（作戦）が上げられる。自チームの想定される課題を元にタイム短縮のために最も効果的だと思う工夫（作戦）を選び、具体的な方法とその工夫（作戦）を選んだ理由、そう考える上での根拠（参考文献、参考HPなど）を示しなさい。その際、他の選択肢よりもその方法が効果的だと思う理由も必ず明記する（他の選択肢を1つ以上選んでその選択肢よりも自分の選んだものが効果的である理由を示す）こと。また、以下の方法以外の工夫の方が効果的だと考える場合は、「⑤その他」を選択して具体的な内容などについて記述しなさい。

※4×100mリレーを200mトラックで行う場合を想定して答えること

※表1のタイムはそれぞれの走者が全力で走った時のベストタイムとする

工夫（作戦）の選択肢

- ①バトンパスの技能に関すること
- ②走力に関すること
- ③個々の走る距離に関すること
- ④走順に関すること
- ⑤その他

(表1)	100mのタイム
走者A	15'3
走者B	18'2
走者C	14'1
走者D	12'4
4人の合計タイム	60'0

レポート作成上の注意

- 問題文をしっかりと読み、その理由と根拠を示して、説得力のあるものを作成すること
選択肢①～⑤、様式A、Bのどちらを選んだかで評価が変わることはありません。
- 参考文献を必ず明記すること
- レポートの形式は、様式A、様式Bのうちから書きやすい方を選んで作成すること
- 必要に応じてデータや図を示しても構わないが、必ず出典を示すこと
- 色やイラストを用いることは可とする

評価規準

A	想定されるチームの課題を明確に捉え、タイム短縮に必要な工夫（作戦）について根拠をもって示すことができている。（課題と工夫の関係が明確である。）
B	想定されるチームの問題点を捉え、タイム短縮に必要な工夫（作戦）について示すことができている。
C	想定されるチームの課題を捉える。タイム短縮に必要な工夫（作戦）について考える。いずれかを示すことができている。

必要に応じて以上の3段階の評価に＋、－を付加して評価します。

想定される自チームの課題

最も効果的だと思う工夫（作戦） 選択肢番号

具体的方法

他の選択肢よりも自分の選んだ方法が効果的だと思う理由

<参考文献>

3年 組 番 氏名

最も効果的だと思う工夫（作戦）

選択肢番号

<参考文献>

3年 組 番 氏名